

第2回東日本大震災被災地調査と支援

5/6(金)~5/8(日)
千代崎一夫/山下千佳

<5月6日(金) 晴れ> 宮城県石巻市

08:12 東京駅から東北新幹線→仙台駅

10:54 ニッポンレンタカーで出発

12:20 道の駅 上品の里で昼食 (60km)

12:53 出発 石巻市

新北上川大橋が落ちて通行止めとなっていた。回り道をする。

14:34 石巻市北上川相川子育て支援センター(旧相川中学校)避難所 (52km)

佐々木さんとセンター長の鈴木さんにお話しを聞く

鈴木さん:津波は地震から30分後に来た。津波が来るとして何も持たずに逃げた。

相川生活改善センター(集会所)に防災倉庫があり、そこから必要なものを持ち出そうと思ったが、間に合わないと感じて断念した。予想通り、そこは全滅した。チリ地震の時は浸水程度の被害だった。

子どもたちは訓練していたので、みんな大きな地震が来たら、ばらばらに逃げた。高台によじ登る子どもたちはまるで蟻のようだったが助かった。

学校で点呼をとっていた子の方が、むしろ亡くなった。

お年よりの中には、「自分は置いて逃げてくれ」と間に合わないのを知って、若い人だけ逃がしたと言う。

私も、途中の神社まで車で逃げたが、ダメだと感じて車を置いて逃げた。車は津波で流された。

80%の人が下には住みたくない、できれば高台に住みたいと言っている。

自分たちがやれることはすべてやったので、あとは行政まわりの状態。

漁業が主力のまちなので、今後どのようにして行ったらよいか不安が大きい。

佐々木さん:事務所は、引き波で2階と3階の木造住宅部分が持ってかれた。

自分は事務所にいなかった。奥さんは近所の人と自宅でお茶を飲んでいた。

地震後にすぐに車でトンネルの上に避難したので助かった。

15:30 ササキ設計北上事務所

海辺の清掃ボランティア隊「シーバース十三浜」の人たちが事務所の片づけを手伝っていた。

16:10 ササキ設計北上事務所 出発

16:45 南三陸町 「津波避難ビル」を見る (21km)

17:56 矢本PA (49km)

19:10 KKR仙台ホテル(仙台市青葉区錦町1-8-17)着 地下の店へ(44km)

阿部さん、岩淵さん、井原さん、高橋さん(高教組)、千代崎、山下で懇談

21:00 解散→名取市で宿泊 (10km)

<5月7日(土)曇り一時小雨、時々晴れ>岩手県気仙郡住田町、陸前高田市、気仙沼市

07:05 名取市市民会館前出発

08:45 中尊寺PA (107km)

08:55 前沢SAでガソリンを入れる(3000円/満タン) (13km)

09:07 水沢IN (高速道路料金 2250円板橋区補助) (13km)

09:53 岩手県気仙郡住田町に入る

10:30 住田町の町役場へ行き、仮設住宅案内図をもらう (56km)

火石団地(世田米字川向96-1)(13戸)(旧町営住宅あと)
すでに完成している仮設を見る。

陸前高田を通過

11:30 「炭の家」訪問 介護施設 13名の認知症のある高齢者が避難している

いたばし災害支援ネットワークが介護援助 (29km)

なのはな苑(神奈川の医療機関)の事務長の藤田さんに話を聞く

12:00 気仙沼市 (13km)

12:30 気仙沼市松岩公民館 500食限定で食事を配給 (17km)

陸前高田を通過

13:55 川の駅 昼食 (32km)

14:15 川の駅出発

14:50 住田町議員 佐々木さんに仮設住宅等の話を聞き、案内してもらう。

・住田町の人口は約6000人

・地震の被害は、一部瓦などに被害は出たが大きくなかった。

・町の97%が森林 「森林・林業日本一のまちづくり」を目指している。

・船大工と宮大工が古くからいた。その技術を住宅へ

・森林組合・農業協同組合・製材業協同組合・建設業協同組合で住田住宅産業株式会社(第3セクター)をつくり、気仙の純国産材住宅を推進している。

・住まいづくりの里

・育材、製材、施工、アフターの産地直送システム

・山を守り育てる。木造平屋の町営住宅建設 空きがない状態

・木造の工場団地

・地元の業者 大工、瓦職人

・在来工法、スモリ工法、快間パネル工法 自由設計

・宮城内陸地震もあり、97%の確率なので近いうちに来ると思っていたのが、残念ながら的中した。仮設住宅についてはプレハブでないものと考えて以前から検討していた。今年の2月に町長が国に提案し、話を詰めていた矢先のできごと。3月12日にも会合が開かれるはずだった。

・話をつめていたので、3/20に着工することができた。

問題となったことは、仮設は被害があった市町村しか建てられないということだった

が、同じ経済圏、生活圏の人が困っているのにと押し切り、独自に進めた。あとで県が認めた形になった。

・仮設の建設事業者公募 条件 5棟/年 住田住宅産業はその時点で4棟だったが、仮設建設で5棟目ということで認められた。(60戸) (21事業者2494戸)

けんせつプレカット事業協同組合を訪ねる。専務理事の泉田さんより話を聞く。

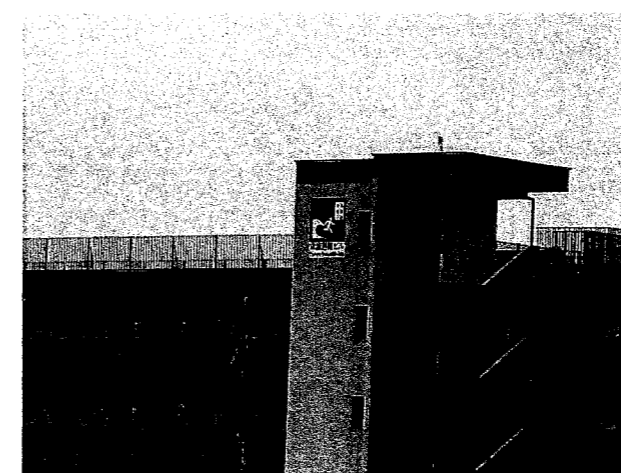
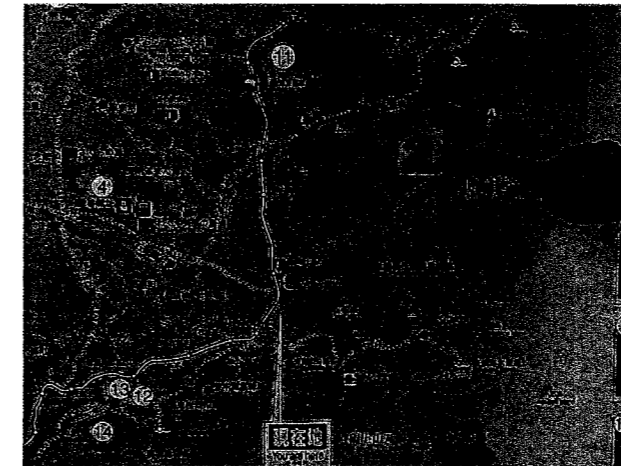
- ・町産材 オール杉 から松が一部ある。から松は北海道から持ってくる。
- ・建具もつくる。
- ・年間40坪として1500棟 しかし、気仙は7%
- ・なんで大工さんが仕事を大手ハウスメーカーに取られたか。単なるマネでは建てている個数に相当の差があるのでかなわない。コスト競争では無理。当たり前を良しとしないで、お客さんの声を聴く。押し付けない。プレカットを敵のように思っている大工さんもある。大工さんは小細工屋ではなく、技術を持って住まいという空間をつくるものである。

建設中の中上団地(旧下有住小学校)(63戸)を見る。

すでに募集をしているが、陸前高田から遠いということと遺体安置所が横にあることから、応募された方はまだ少ない。

岩手県立大船渡病院付属 住田地域診療センターの職員宿舎(建設中)を見る。

- 09:30 巨理大橋を渡る。
- 10:30 避難所一名取市増田西小学校体育館 演奏の準備
- 11:00 演奏
- 12:00 避難所で昼食をご馳走になる。 ホテルから宅配支援
- 13:20 名取市関上地区 日和山 演奏準備
- 14:00 「鎮魂・連帯・希望の響き」セレモニー 斉太郎節を演奏
- 14:46 黙禱
- 15:00 強風のために日和山の下に降りて演奏
- 15:30 片づけ終了
- 16:15 ファミリーレストラン「ジョイフル」で名取市市議会議員の小野寺さんと話す。 新建京都支部の久守さん、兵庫支部の黒田さんたちも合流
- 17:30 名取市市民会館 演奏準備
- 19:00 避難所一名取市市民文化会館で演奏 ~19:30
- 19:55 仙台駅でレンタカーを返す。 (総走行距離 801km)
- 21:00 仙台駅から最終新幹線→東京駅
- 23:08 東京駅着



- 14:46 住田町出発 (11km)
- 17:43 水沢区に入る (49km)
- 17:50 水沢IC 高速道路に乗る (5km)
- 18:17 金成PA (42km)
- 19:06 泉IC (65km)
- 19:27 KKR仙台ホテル
- 音楽グループと会い、打ち合
- 愛とヒューマンのコンサート委員会
- 演奏者: ヴァイオリン 松本克己さん
- ピアノ(電子ピアノ) 相馬泉美さん
- 尺八 林真山さん
- 21:15 打ち合わせ終了
- 22:00 名取市宿泊 (26km)

<5月8日(日) 晴れのち雷雨、晴れ時々強風> 名取市、岩沼市、巨理町

- 08:00 出発→名取市関上地区を通過、仙台空港へ
- 名取市の仮設住宅を2か所見る。
- 仙台空港
- 08:52 岩沼市 (16km)

宮城県の仙台で使用禁止の状態になった青葉区のACPビル&HAMマンション（77～80年築・7F・209戸）をはじめ数棟が構造的な問題にも及ぶものになっています。建て替えが問題になるほどの深刻な被害も出ています。

市街地のビルでもマンションでも外壁のタイル剥落を中心とした損傷を受けていることは車で走っているだけでも確認できます。

他にも直接の確認ができた仙台市青葉区のDH山手マンション（90年築・11F・143戸）やLM山手マンション（94年築・11F・184戸）では廊下側の開口部を中心に亀裂が入っています。構造部分ではないので設計意図通りといえそうですが、管理組合の負担で修繕をしなければなりませんし、見えないところではどうなっているかと不安を持ちます。

若林区成田町で6階建てペントハウスが傾斜してすでに撤去されていたPAMマンション（91年築・6F・34戸）があります。すでに足場だけの状態になっていました。大和5丁目では廊下の開口部を中心に非構造部分だけのようにも見えますが、数が多いので、違う問題を発生させたと思えるSMマンション（81年築・14F・140戸）があります。

ちなみに社団法人仙台市防災安全協会に入っているビルは1階エントランスと廊下は内装石風パネルの剥落落下を中心に被害が出ていました。

名取市の関上地区で津波でほとんどのものが潰れ、流されたのに市営住宅関上団地階段室タイプのRC3階建てがきちんと残っていました。外から見る限りでは3階にいれば命は助かったようです。「津波避難ビル」という位置づけで必要な改良を行なっておけば住民ばかりか、付近の人をも助けられたと思います。

すぐ南の地域に漁民アパートとよばれる市営住宅があり、こちらは市営住宅よりは少し多くの被害を受けているようでした。

千葉県などでは液状化による配管類の破裂、マンホールの抜け上がり等による被害は本体が無傷でも使用できなかつたり、不便な生活を余儀なくされる事態になっています。

東京都でも高層はずいぶん揺れたのですが、低い階でも家具などが落ちたということは聞いています。

躯体などの被害は出ていなくても高くなればなるほど、生活上の支障はエレベーターをはじめ設備でも被害が出易くなります。

ますます総合的に見る力が必要だと感じました。

一次先遣隊 千代崎一夫（愛とヒューマン&建築とまちづくり支援先遣隊）

マンションの地域への貢献について考えているときに緊急時避難場所にならないかと思いました。板橋区の高島平団地は都の広域避難場所に指定されています。

ただ空間があるからといって、何の準備もなく広域避難場所にしてしていれば本当の緊急時には混乱することは間違いありません。建物が無傷で想像できるのに避難場所の建物は倒れないようにしておかなければならないと思います。つまり公共の費用で診断をして、必要な補強をおこなうにふさわしい公共性があると思います。

海沿いに立つリゾートマンションは津波避難に使えると思っていました。

地震が来たら高いところに避難をしろといわれても逃げるところがない海岸はたくさんあります。ビルはよるは人がいないので困る、住宅なら人がいるので昇降階段を作れば避難ができるだろうと思っていました。

しばらく何年か前に国が出した「津波避難ビル」のガイドラインがあることが分かりました。

イメージは海岸に近くて3階以上の堅固な建物を既存は指定をする、新築も津波対策として階段をしてするというものです。

ガイドブックの紹介

関上地域の日和山団地、漁民アパートは津波避難ビルとして指定して、外部階段を設置して、周知しておけばというシミュレーションをすればいいと思います。向きが海とは直角にあるので、流れに沿った形状でした。

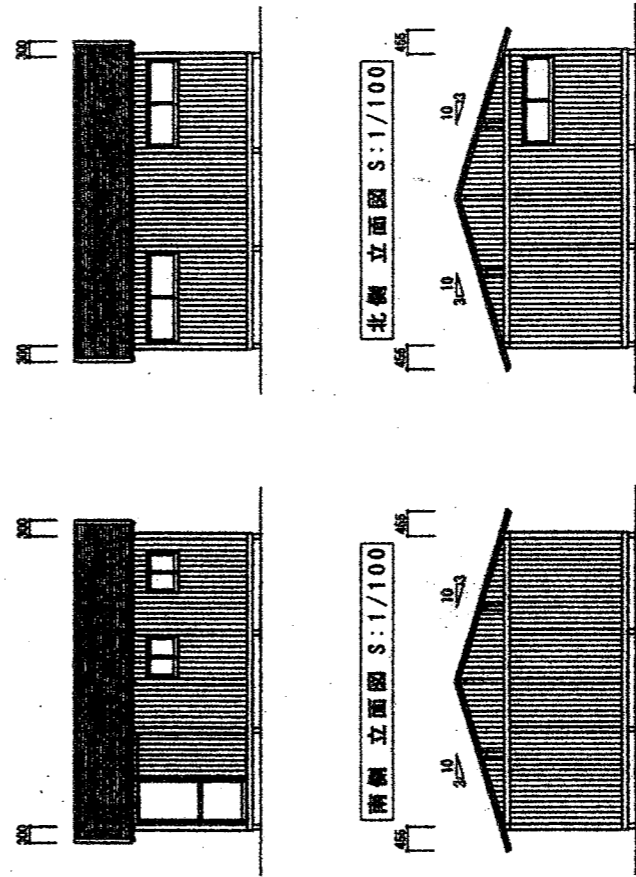
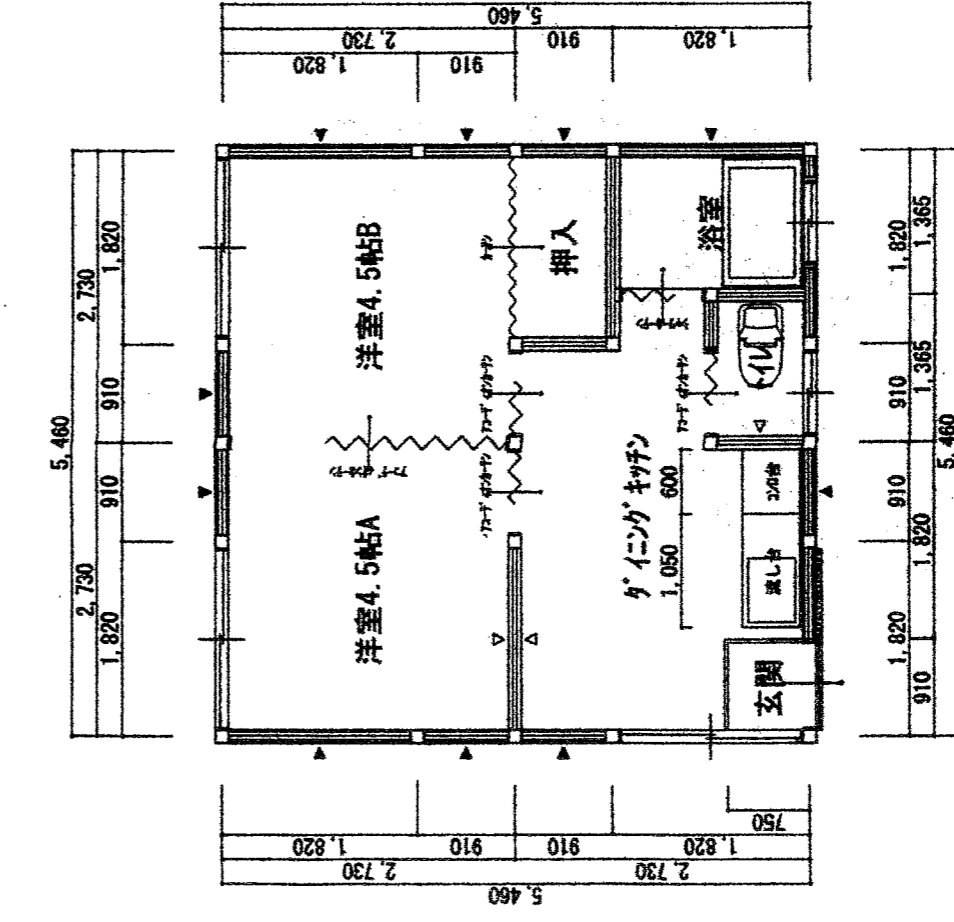
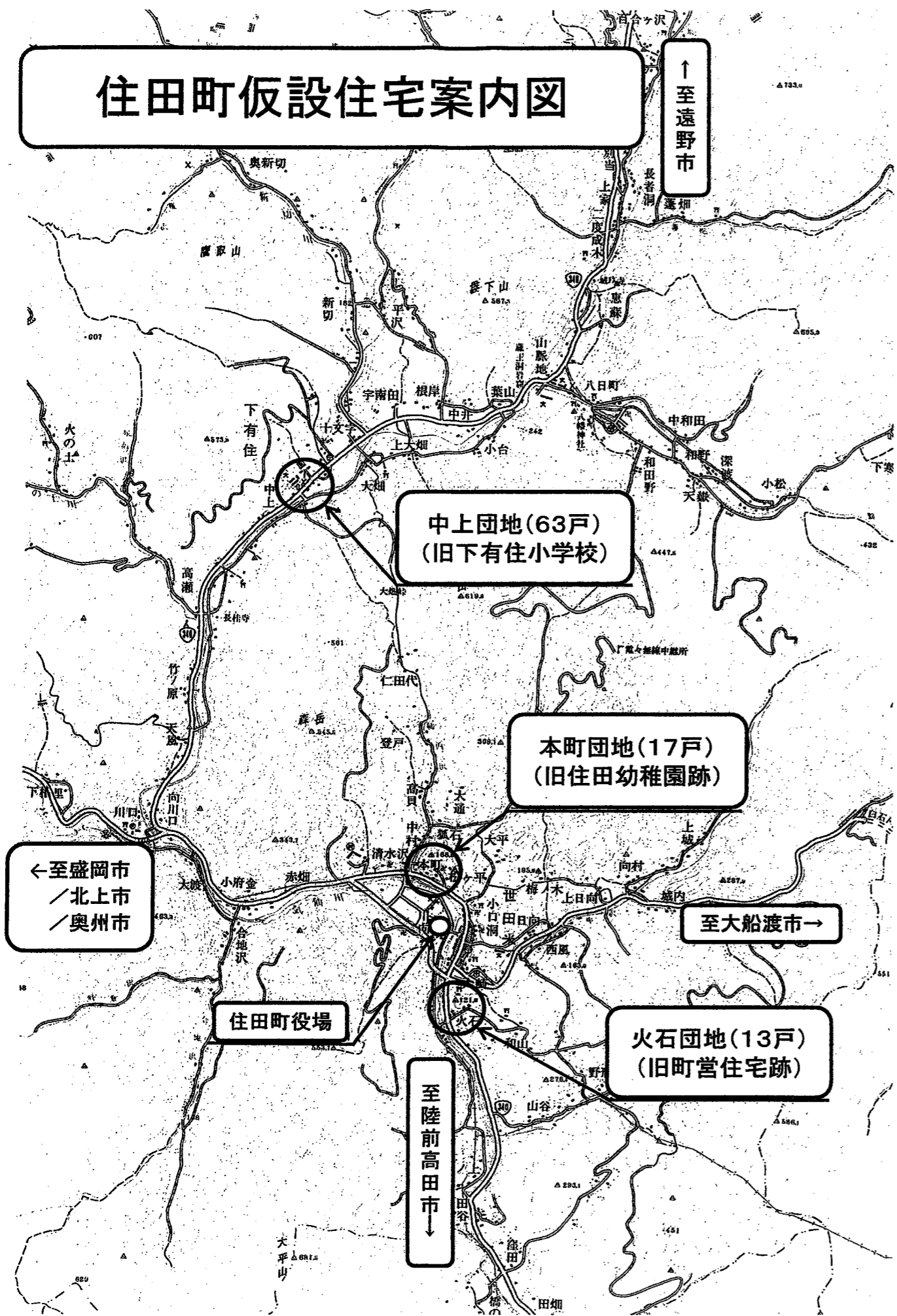
仙台市は沿岸の3つの会社と協定を結んでいたそうです。

南三陸では海岸沿いの町営住宅と病院が指定されていたようですが、どちらも津波をまともに受ける向きでした。防潮堤から10mしか離れていない町営住宅の室内には4階まで程まで昇ったようです。構造的にも影響を受けたように見えました。15mの津波が来て屋上も危なくなったが助かった都報道されています。海岸から百メートルの病院は全部影響を受けている気がしました。

この津波避難ビルが普及していれば犠牲者が少なかつたかを検証する必要があります。

住田町の資料

住田町仮設住宅案内図



外観	本宅外観(白壁・黒窓)	外観	軒裏	軒裏	727(27.27)×1,000(39.37)
内観	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
玄関	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
洋室	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
ダイニングキッチン	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
浴室	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
押入	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
洗面	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
天井	天板	天板	天板	天板	727(27.27)×1,000(39.37)

床	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
壁	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
柱	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
窓	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
扉	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)
その他	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	上:杉板 t=30 遮りなし	727(27.27)×1,000(39.37)

事業者名 (◎: グループ代表事業者)	所在地	構造	資材 (国産・輸入の別)	供給可能戸数
1 EC南部コーポレーション株式会社	奥州市	木造 (在来軸組工法)	国産	100
2 有限会社いわい	岩手郡滝沢村	木造 (在来軸組工法)	国産	24
3 有限会社エル カサ	盛岡市	木造 (在来軸組工法)	国産	24
4 株式会社小原建設	北上市	鉄骨フレーム工場製作ユニット工法	国産	100
5 佐野建設株式会社	奥州市	木造 (在来軸組工法)	国産	48
6 株式会社ジェイウッド	盛岡市	木造 (在来軸組工法)	国産	60
7 ◎株式会社下館工務店	九戸郡洋野町	木造 (在来軸組工法)	国産	48
株式会社プライム住建	盛岡市			
8 ◎昭栄建設株式会社	盛岡市	木造 (在来軸組工法)	国産	60
株式会社結設計	東京都中央区			
山長建設工務店株式会社	千葉県鎌ヶ谷市			
9 ◎伸和ハウス株式会社	一関市	軽量鉄骨造	国産	30
株式会社舞石組	一関市			
10 住田住宅産業株式会社	気仙郡住田町	木造 (在来軸組工法)	国産	60
11 ◎大伸工業株式会社	盛岡市	木造 (在来軸組工法)	国産	24
株式会社下河原組	盛岡市			
12 株式会社タカヤ	盛岡市	木造 (在来軸組工法)	国産	180
13 ◎東照建設株式会社	盛岡市	木造 (在来軸組工法)	国産	24
株式会社サンホーム	久慈市			
14 株式会社日盛ハウジング	盛岡市	木造 (在来軸組工法)	国産	498
15 日本住宅株式会社	盛岡市	木造 (枠組壁工法)	国産	504
16 株式会社長谷川建設	陸前高田市	木造 (在来軸組工法)	国産	200
17 ◎東日本アセットマネジメント株式会社	大船渡市	木造 (在来軸組工法)	国産	68
株式会社匠建設	大船渡市			
株式会社杉山組	大船渡市			
18 株式会社日沼工務店	秋田県秋田市 (盛岡市に営業所)	軽量鉄骨造	国産	24
19 ◎株式会社平野組	一関市	木造 (在来軸組工法)	国産	120
有限会社玉澤建設	東磐井郡藤沢町			
有限会社佐々忠建設	釜石市			
20 ◎富士工業株式会社	京都府京都市	軽量鉄骨造	輸入	250
有限会社千葉技建	奥州市			
株式会社アクトファクトリー	京都府京都市			
21 ◎有限会社吉田建設	久慈市	木造 (在来軸組工法)	国産	48
外館工務店	久慈市			
株式会社長内健一建築設計事務所	久慈市			
合計				2,494

※五十音順

2011年5月9日 朝日

鎮魂の調べ 被災地に

坂本弁護士友人ら企画

1989年にオウム真理教幹部に殺害された弁護士坂本堤さん夫婦の友人らが8日、宮城県名取市閉上で、震災で亡くなった人たちのため、鎮魂の野外コンサートを開いた。

中心となったのは、坂本弁護士への救援運動を続けた日本フィルハーモニー交響楽団のバイオリニスト松本克己さん(58)。「弱者に尽くす」という坂本弁護士の思いを引き継ぎ、「愛」と「愛

とヒューマンのコンサート」と名付けて阪神大震災や新潟県中越地震の被災地でも演奏してきた。壊滅した街に残る高さ8

ほどの通称「日和山」から、この日のために編曲された宮城県の民謡「斎太郎節」などの悲しい調べが、がれきの野に流れた。強風が吹き荒れ、猛烈な砂ぼこりが舞うなかで聴き

入っていた同市内の主婦(49)は「大漁旗を掲げた船や友人を思い出した」と涙ぐんでいた。(伊藤智章)



野外コンサートでバイオリンを演奏する松本克己さん(中央)ら。8日午後、宮城県名取市閉上、小宮路勝撮影



閉上地区を見渡す日和山で「愛とヒューマンのコンサート」(同コンサート委員会などが主体)と銘打った演奏会が行われた。委員会は阪神大震災以降、被災地などで演奏を続けている一宮城県名取市で8日、手塚耕一郎撮影

毎日

「津波避難ビル」命救う

全国各地の沿岸部では、津波を想定して住民が緊急に逃げ込むための「津波避難ビル」が指定されている。岩手、宮城、福島、福島の3県にある避難ビルは59。東日本大震災では、このビルに命を救われた住民もいる。内閣府は指定基準の見直しが必要かを検討したうえで、全国的な普及を目指す方針だ。

普及へ基準再検証

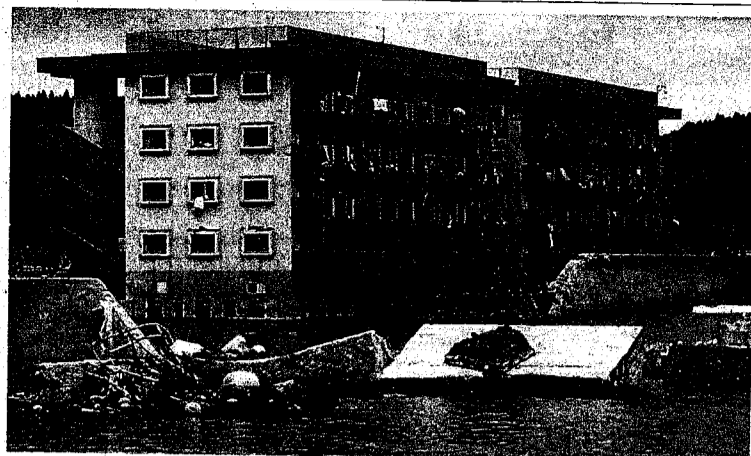
津波で浸水すると想定される区域内で、津波が到達するまでに高台や避難所まで逃げるのが困難な平野部や沿岸の住民が緊急避難するため、自治体が整備する施設。既存の民間マンションやビル、公共施設などを指定するが、新たに建設して設ける場合もある。

津波避難ビルは、中央防災会議がまとめた「東南海・南海地震対策大綱」で避難が難しい地域があるとの指摘を受け、内閣府が2005年6月に、指定のガイドラインをまとめた。04年12月にスマトラ沖地震大津波が発生したことで、必要性が高まった。ガイドラインでは1981年の新耐震基準に適合する鉄筋コンクリート造りで、想定される浸水が2メートルの場合3階建て以上、3階で4階建て以上とされている。市町村がビルの所有者らと協定を結んで指定する。

10年3月時点で全国で指定されたビルは1790を数える。津波避難ビルが実際に津波を受けたのは今回の地震が初めてだった。仙台市は沿岸部の鉄鋼会社やビル会社など3社と協定を結んでおり、今回の地震で600人以上が指定ビルに避難して助かった。一方で、宮城県女川町は女川港に面した女川消防署のビルを指定し、屋上に避難できる外付けのらせん階段も設置していたが、津波は屋上を軽々と超えてしまった。「住民が避難できるような状況ではなかった」と(同町の担当者)という。

こうした場合を踏まえて内閣府は、今回の地震で建物に津波に耐えられていない。10年3月時点の調査では、沿岸部に位置する全国653市町村のうち、津波避難ビルを指定している自治体は21%にとどまっている。内閣府は「いつでも逃げ込めるようにしておく必要がある」と決める。全国の自治体への普及も目指す。10年3月時点の調査では、沿岸部に位置する全国653市町村のうち、津波避難ビルを指定している自治体は21%にとどまっている。内閣府は「いつでも逃げ込めるようにしておく必要がある」と決める。全国の自治体への普及も目指す。

また、民間業者に敬遠されている部分もある。今回の津波被害を見て、協力してもらえないビルも出てくると思う」と期待を込める。(二階堂祐介、大久保泰)



「津波避難ビル」に指定されていた町営住宅。約50人が避難して命をとりとめた宮城県南三陸町、二階堂写す

15メートル超 屋上50人、全員無事

壊滅的な被害が出た宮城県南三陸町の志津川湾には、海に面した4階建ての町営住宅がある。海に一番近い緊急避難施設「津波避難ビル」だ。3月11日、県立志津川高校卓球部の17人は、町営住宅に近い公民館で練習中に強い揺れに見舞われ、シャワー室のまま外に出た。防災無線で大津波警報が出たと知った。町営住宅には「津波避難ビル」と書かれた大きな看板が

ある。部員の山本文広さん(17)は「なぜこんな海の間に避難所があるんだろう」と以前から疑問に思っていた。「どうせ津波はこない」という軽い気持ちで屋上上がった。午後3時半、町営住宅から約10分離れた防波堤を波が越え、20分後にはほとんどの建物に水没した。気がつくやうに自分も胸の下まで海水につかっていた。仲間や住民と鉄柵にしがみついた。赤ちゃんを



抱いた女性もいた。屋上で逃げる場所はない。「このまま死ぬのかな」。ふと考えたとき、屋上から波が引いた。屋上に避難した約50人は、15メートルを超える津波にも、全員が助かった。岩手県釜石市が「津波避難ビル」に指定している釜石港近くの市営釜石ビル(8階建て)でも、住民や周辺にいた作業員ら数十人が4階以上に逃げて助かった。プラント設備会社社長の渡

辺佐一さん(75)は地震後、3階のテナントから下りて駐車場に向かったが、駐車中の別の車があつて出られなかった。再び3階に戻り、窓から津波が押し寄せるのを見た。3階近くまで波が押し寄せたため、慌てて非常階段で5階まで逃げた。階段には付近から逃げてきた多くの人がいて、

「生食用」メニュー表示

厚労省、飲食店に要請へ

焼き肉チェーン店「焼肉酒家えびす」での集団食中毒事件で、厚生労働省は9日、ユッケなどの生の牛肉を提供する飲食店に対し、同省の現行の衛生基準を講

厚労省は食品衛生法に基づいて生食用の肉の取り扱い基準を罰則付きで新しく定める方針を示している。メニュー以外に、消費者が店を選ぶ際に参考にできるように、看板や印刷物などの表示も認める方針。(北林晃治、沢伸也)

現在の衛生基準では、生食用の表示のない肉を卸業者などから仕入れても、飲食店で肉の表面を削り取るなどすれば、生食用として客に出すことができる。このため、厚労省は卸業者と飲食店の契約では、生食用か加熱用か文書で交わすことも要請する。

各店舗に指示していたことがわかった。同社が9日明らかにした。開封済みの肉はすでに処分されて検査が不可能なっており、富山・福井両県警などの合同捜査本部は、フーズ社が廃棄を決めた経緯を詳しく調べる。富山県によると、同県高岡市の6歳の男児(後に死亡)らが4月22日、砺波店

する意図はなかった」としている。幹部の一人は朝日新聞の取材に対し、「(食中毒で)いざ営業停止は避けられないと判断し、売れない肉を取っておく必要がないと思って廃棄させた」と話している。

富山の重症患者6割が15〜64歳

富山の重症患者6割が15〜64歳

富山の重症患者6割が15〜64歳

富山の重症患者6割が15〜64歳

富山の重症患者6割が15〜64歳

富山の重症患者6割が15〜64歳

富山の重症患者6割が15〜64歳

カラフルエール 海越えて

宮城県石巻市の飯野川第一小学校で9日、外国人ボランティアら10人が東京から訪れ、絵のプレゼントなどで子どもたちを励ました。津波で大きな被害を受け、同校に間借りしている大川小の児童22人も参加した。

5カ国から集まったボランティアの出身国を当てるクイズをしたり、一緒に歌を歌ったりして楽しんだ後、チェコとスロバキアの児童が描いた絵が一人ひとりに配られた。写真、吉本美奈子撮影。乗馬の絵をもった今野甲大君(8)は「チェコという国を初めて知った。楽しかった」と話していた。

富山県警などの合同捜査本部に加わった神奈川県警は9日午後、業務上過失傷害容疑で「焼肉酒家えびす」横浜上白根店(横浜市旭区)に家宅捜索に入

富山県警などの合同捜査本部に加わった神奈川県警は9日午後、業務上過失傷害容疑で「焼肉酒家えびす」横浜上白根店(横浜市旭区)に家宅捜索に入

富山県警などの合同捜査本部に加わった神奈川県警は9日午後、業務上過失傷害容疑で「焼肉酒家えびす」横浜上白根店(横浜市旭区)に家宅捜索に入

富山県警などの合同捜査本部に加わった神奈川県警は9日午後、業務上過失傷害容疑で「焼肉酒家えびす」横浜上白根店(横浜市旭区)に家宅捜索に入

最新 がん免疫 樹状細胞療法 セミナー

最新の樹状細胞ワクチン療法の治療効果や症例を含め、進化するがん治療の今をご報告します。

日時: 5/14(土) 14:00-15:30 (開場/13:30)

会場: 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー6F

講師: 田口 淳一(東京ミッドタウンクリニック院長)、主催: リソート・トラスト株式会社(東京1部上場)株式会社アドバンス・メディカル・ケア

TEL: 03-5413-7920 (担当: 須賀)

●受付時間 月~金 11:00~18:00 / 土 9:00~12:00

詳しくは、ミッドタウンのがん治療